

## とうきのヒメビロウドコガネ（新寄主）

令和7年5月中旬に十勝管内の露地ほ場において、定植間もないとうきの葉に食害が確認された。被害の著しい場合、葉身がすべて食害され、葉柄のみが残り、ほうき状となった。被害株率は5月下旬にはおよそ20%に達した。一部の被害株では黒灰色で体長8～9 mm程度の甲虫が認められ、成虫の外部形態からヒメビロウドコガネ *Maladera orientalis* (Motschulsky) と同定した。また、室内でとうきに放虫して同様の食害を確認した。本種は各種作物の葉や花を食害し、道内ではてんさい、大豆、いちご、クローバ、りんごなどへの被害が報告されている。

（十勝農試）



とうきのヒメビロウドコガネ（十勝農試 東岱原図）